



『修学旅行』を終え…

明けましておめでとうございます。令和3年が幕を開け、今年は皆さんがいよいよ高校3年生になる年です。新年の抱負は考えましたか？令和3年が皆さんの飛躍の年となるよう応援しています！

修学旅行を終えて3週間が経ちました。コロナ禍の修学旅行は多くの制約もあり、窮屈に感じることもあったかもしれません。希望した場所に行けなかった人も少なからずいるのではないのでしょうか。ただ、普段の生活も同様なのですが、決められたルールのなかで、定められた制約のなかで、如何に楽しむかは自分次第であるということをお忘れなくはあります。つまるところ、何をしても、その時を楽しく感じるか、つまらなく感じるかは自分の気持ちのあり次第ということなのです。

幕末の志士に高杉晋作という人物がいます。武士や農民、町民などの身分に関係なく有志の募り「奇兵隊」を編成し、外国船に立ち向かいました。この高杉晋作の辞世の句(この世を去るときに詠む句)に次のようなものがあります。



「面白き事もなき世を面白く すみなすものは心なりけり」

この句の意味合いとしては、“面白いと思えることのない世の中を面白く。それを決めるのは自分の心持ち次第”というようなニュアンスだと解釈しています。つまりは自分の心持ち次第でこの世は面白くなるのだと。「つまらない」とか「面白くない」とか言葉にすることは簡単ですし、自分の置かれた状況を悲観し、嘆き悔やみたくなることもあるかもしれません。皆さんにはその境遇をどのように楽しんでやろうかと考えられる強くしぶとい人間になってほしいと願っています。そんな心持ちでこの学年通信も読んでほしいです。

今月の月訓『希望』

希望と聞いて何を思い出しますか？あなたの希望は何ですか？「希望」という言葉からは何となく能動的というか積極的なイメージを抱きます。国語的には、【希望：あることの実現をのぞみ願うこと。また、その願い。】といった意味合いになります。

今回の学年通信では、ちょっとなじみがないかもしれない「きぼう」について話しをしようと思います。私たちの暮らす地上からはるか上空400kmのところには日本、米国、ロシア、カナダ、欧州の15カ国が協力して建設した国際宇宙ステーション (ISS) があります。その大きさは約108.5m×72.8mとほぼサッカー場ほどの大きさとなり、質量は約420トンにもなります。ISSは地球1周約90分で自由落下しながら回っているため、その中は地上の100万分の1ほどの重力しかありません。このISS内にある日本実験棟の名前こそが「きぼう」



です。地球上とは異なる微小重力の中でアルツハイマー病発症の要因をはじめとする多種多様な研究が行われています。地球上とは異なった研究結果となり、それが不治の病の治療につながる可能性を秘めています。まさしく人類の希望(きぼう)を託された実験棟なのです。はるか上空の宇宙空間に存在する国際宇宙ステーション (ISS) ですが、実は肉眼で見ることができます。とても小さいですが、宇宙空間を移動するISSを確認できるはずなのです。たまには新年の澄み切った空を見上げてはいかがでしょうか。きっとそこには希望(きぼう)があります。

☆国際宇宙ステーション (ISS) が皆さんの頭上を通過する日時☆

1月9日 午前6時11分～午前6時16分 南西の方角の空

1月10日 午前5時26分～午前5時29分 南の方角の空

【参考】#きぼうを見よう <https://lookup.kibo.space/>

1月の予定

月訓「希望」					
日	曜日	行事予定	日	曜日	行事予定
1	金	冬休み	17	日	大学入学共通テスト②
2	土	冬休み	18	月	1・2年朝礼 身だしなみ指導
3	日	冬休み	19	火	
4	月	冬休み	20	水	
5	火	冬休み	21	木	進研模試①(午後)
6	水	冬休み	22	金	進研模試②(終日)
7	木	3学期始業式	23	土	愛産大入試
8	金	課題試験 学習支援教室開始	24	日	全商簿記実務検定 第3回実用英語検定
9	土		25	月	実力診断模試
10	日		26	火	推薦入試準備
11	月	成人の日	27	水	推薦入試
12	火	課題試験 チャレンジゼロ週	28	木	
13	水		29	金	
14	木	常任委員会	30	土	受験対策講座
15	金	情報技術検定	31	日	全商情報処理検定
16	土	大学入学共通テスト①			

【ひとこと】

「下手糞の上級者への道のりは 己が下手さを知りて一歩目」
安西光義(湘北高校バスケットボール部監督)

運動にせよ勉強にせよ趣味にせよ、何かを極めたいと考えたとき、漠然と物事に取り組むのではなく、まず自分に何が足りていないかを知ることが大切です。つまり自分を知ることです。内省(復習)の時間を大切にしましょう。それが成長への近道になります。